

■科目名			
教育心理学【他学部生向け】 Introduction to Educational Psychology			
■開設年度	■区分	■学科名	■分類
2021	教職に関する科目【他学部用】	心理学	
■単位数	■履修期	■履修条件	■開講期
2			前
■担当教員			
前野 明子			
■代表教員名及び連絡先等			
maenoa@shigakukan.ac.jp			
■オフィスアワー			
非常勤講師のため、メール（maenoa@shigakukan.ac.jp）でお問い合わせください。			
■講義の概要（目的・内容・方法）			
本講義では、発達、学習、教育評価など教育心理学における基本的知識の習得とともに、教育心理学の観点に基づく効果的な教育や指導の在り方について理解することを目的とする。また、将来教師として仕事をすることを念頭に置き、教育の諸問題の理解や解決の方法についても学習する。			
■授業の到達目標及びテーマ			
幼児、児童及び生徒に関する心身の発達の特徴や過程について説明することができる。 幼児、児童及び生徒の学習に関する基礎的知識を身につけ、各発達段階を踏まえた指導の基盤となる考え方を説明することができる。 教育心理学における知見を教育実践に関連付けて説明することができる。			
■授業計画			
第01回 オリエンテーション、教育心理学について 第02回 発達の基礎 第03回 知的発達のメカニズム 第04回 人格発達の基礎 第05回 記憶の種類と特徴 第06回 学習 第07回 学習理論と教育実践 第08回 動機付け 第09回 学級集団（１）リーダーシップ 第10回 学級集団（２）生徒間の人間関係 第11回 学習指導の形態 第12回 教育評価 第13回 発達障害とその支援 第14回 困難な状況にある子どもへの支援 第15回 授業の総括と確認試験			
■授業外学習（予習・復習）			
授業前に教科書の該当箇所を読んでおくこと。また、意味の分からない用語は辞書等で事前に調べておくこと。授業後は配布資料、教科書を基に授業内容について毎回復習すること。			
■受講要件			
■成績の評価基準			
確認試験70%、毎回授業の最後に提出する小レポート30%で評価する。			
■教科書・参考書			
鎌原雅彦・竹綱誠一郎著『やさしい教育心理学 第5版』 有斐閣アルマ 2019年			
■教師としての資質能力に関するチェック項目			
9. 学習者の心理・発達に関する理解 【C学習者理解】子どもの発達や心理など、子ども理解のための基礎的な知識を身に付けており、それらを生かして子どもの発達を分析することができる			
アクティブ・ラーニング			

振り返り(ミニッツ・ペーパー等)；

アクティブ・ラーニング(その他)

アクティブ・ラーニング(授業回数)

15回中14回

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他

対面授業を基本とするが、場合によっては遠隔授業も実施する。